



## 研修医日記

作成者（1年次 小川稜貴）

残暑お見舞い申し上げます。立秋とはいえ連日の猛暑にいささか参っておりますが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

さて、今年の夏もいよいよ終わりを迎えようとしていますね。突然ではありますが私は日本の四季の中で夏が一番好きです。なぜなら、海水浴、甲子園、夏祭り、花火大会と楽しいイベントが沢山あるからです。夏休み、実家に帰省する道中で入道雲広がる青空と田んぼの景色を見るだけでワクワクします。今年は新型コロナウイルスに対する規制が緩和され始めた最初の夏ということで、県内外各地で大規模なお祭りが開催されすっかりコロナ禍以前の勢いを取り戻し始めています。私自身もこの夏、青森ねぶた祭り、田名部神社例大祭を観覧、参加しました。先日研修医1年目同期で行ったバーベキュー（写真）も楽しかったです。数年前「エモい（emotional が語源：感傷的、情緒的の意）」という言葉が流行りました。私自身あまりこの言葉は好きではありませんでしたが、この夏の素晴らしさを表現するにはこの「エモい」という言葉が一番適しているように思います。

さて、私の寿命が80年前後だと仮定すると、残りの夏は55回ほどです、そして1回たりとも同じ夏は来ません。今から来年以降の夏を楽しみに待ちながら一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。